

様式第1号の2 (第3条関係)

【働きやすい職場環境づくり推進取組計画】

取組項目※	<p>1 育児と仕事の両立推進</p> <p>2 介護と仕事の両立推進</p> <p>3 病気治療と仕事の両立推進</p> <p>4 正規労働者と非正規労働者との間での不合理な待遇差の解消(同一労働同一賃金)に関すること (パートタイム・有期雇用労働法の適用に向けた取組に限る)</p>	<p>5 (4を除く)非正規労働者の雇用環境の改善</p> <p>6 働き方・休み方の改善</p> <p>7 その他雇用環境整備の推進 ( )</p>
取組内容	<p>(現状及び課題)</p> <p>結婚・子育て前の従業員が多く、また親の介護が必要になりそうな従業員もいるため、今後長く勤務してもらえるのか不安がある。</p> <p>従業員の仕事と家庭の両立に係る育児・介護について当社として何をしていく必要があるのか検討し、最新の法令に対応する形で育児・介護休業規程を整備したい。</p> <p>【取組内容・方向性】 育児・介護休業法を中心とした現行法制度を理解し、当社に合った新ルール(規程)をどのように作成していくのか検討していき、最終的に整備を行う。</p> <p>【取組期間】 令和〇年〇月〇日 ～ 令和〇年〇月〇日</p> <p>申込から専門家派遣までは、おおむね1か月かかります。 なお、取組は令和3年3月31日までに終わらせる必要があります。</p>	
派遣専門家への助言希望内容、その他希望等	希望する専門家	<p>中小企業診断士 ・ 社会保険労務士</p> <p>以前から当社の相談にのっていただいている特定社会保険労務士の〇〇先生の派遣を希望する。希望する先生がいる場合には記載してください。</p> <p>※東京都社会保険労務士会または一般社団法人東京都中小企業診断士協会の会員である先生に限ります。</p> <p>※希望する先生と顧問契約を締結している場合は顧問契約書の写しをご提出ください。</p>

※「取組項目」欄は、該当する項目に○をつけること。複数項目に取組む場合は、該当するものすべてに○をつけること。

様式第1号の2 (第3条関係)

【働きやすい職場環境づくり推進取組計画】

取組項目※	<p>1 育児と仕事の両立推進 2 介護と仕事の両立推進 3 病気治療と仕事の両立推進 4 正規労働者と非正規労働者との間での不合理な待遇差の解消(同一労働同一賃金)に関すること (パートタイム・有期雇用労働法の適用に向けた取組に限る)</p>	<p>5 (4を除く)非正規労働者の雇用環境の改善 6 働き方・休み方の改善 7 その他雇用環境整備の推進 ( )</p>
取組内容	<p>(現状及び課題) 従業員半数以上がパート社員であるが、正社員とパート社員では賃金や福利厚生面で待遇差がある。人手不足もあり、パート社員にも納得して長く働いてもらえる環境を整備したい。</p> <p>【取組内容・方向性】 正社員とパート社員の賃金や福利厚生等の待遇差が合理的なものかどうか、各待遇の内容や理由について整理し、従業員に対してきちんと説明できるよう準備する。 また、必要に応じてパート社員の就業規則を修正する。</p> <p>【取組期間】 令和〇年〇月〇日 ～ 令和〇年〇月〇日</p> <p style="border: 2px dashed red; padding: 5px; margin-top: 10px;">申込から専門家派遣までは、おおむね1か月かかります。 なお、取組は令和3年3月31日までに終わらせる必要があります。</p>	
派遣専門家への助言希望内容、その他希望等	希望する専門家	<p>中小企業診断士 ・ 社会保険労務士</p> <p>業種特有の雇用管理に詳しい専門家の派遣を希望する。</p>

※「取組項目」欄は、該当する項目に○をつけること。複数項目に取組む場合は、該当するものすべてに○をつけること。